



五中だより

自分には
何ができるか

第9号(1月号)
令和8年1月23日(金)
調布市立第五中学校
校長 中谷 愛

校長先生のお話

【時間の進み方】

1月8日(木)に3学期の始業式を行い、次のようなお話をしました。

新しい年を迎え、今年度も残すところ3学期のみとなりました。本日(1/8)を含めて、3年生は卒業式まで49日、1、2年生は修了式まで52日です。



さて、時の刻み方については、紀元前の日時計の発明にさかのぼります。日時計は、人類が時間を計るために最初に使った道具の一つです。太陽の動きを利用して影を読み取り、時刻を知るというシンプルな仕組みは、古代から多くの文明で活用されてきました。

19世紀末から20世紀の初めに、日時計を研究していたアメリカの作家、アリス・モース・アール Alice Morse Earle (1851~1911) が、時間の進み方について述べた有名な詩があります。

*The clock is running. 時計の針は一刻と進んでいます。
Make the most of today. 今日を大切に生きてください。
Time waits for no man. 歳月は人を待ちません。*

*Yesterday is history. 昨日はヒストリー(歴史)。
Tomorrow is a mystery. 明日はミステリー(神秘)。
Today is a gift. 今日はギフト(贈り物)です。*

That's why it is called the present.
だから現在のことをプレゼントと言うのです。
(『Sun Dials and Roses of Yesterday』(1902) より)

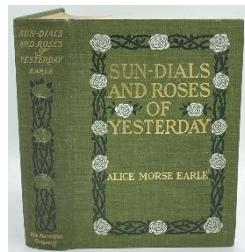
英語の Present は、「現在」と「贈り物」という二つの意味があり、両方の意味で解釈できるようになっています。

「現在」という時は与えられたギフト、つまりプレゼントということです。また、昨日が「history」で明日が「mystery」と表現された当時は、南北戦争後のアメリカにとって社会が大きく変化した時代でした。大きなものとしては奴隸制度の撤廃等です。急速に成長していくアメリカ社会を背景に、このような詩ができたことも理解できます。

そして、私たちが生きている今も、背景は異なりますがグローバル化や情報化の急速な発達に伴って、未来が予測困難とも言っている時代です。答えがない課題に対して、多様な他者と協働しながら目的に応じた納得解を見出すことが求められています。

時間の進み方を考えさせられるこの詩にちなんで、2026年、皆さんには、ぜひ、皆さん一人一人の感性や思考を豊かに、未来は自ら創るのだ!という心意気で臨んでいってほしいと思います。また、日々過ぎていく時間の中で生まれる、小さな出来事にも感動を見つけていきたいです。

3学期は短い期間になりますが、これまでと同様に自分にも他者にも丁寧に関わっていく生活を過ごしていくことを期待しています。



五中生の活躍

卓球部

多摩地区大会 女子団体優勝

野球部

第9ブロック冬季大会 準優勝

ボランティアダンス部

第20回八王子大江戸舞祭
「夢織り賞」
(夢を織りなす舞の祭典にふさわしく、踊りの中に夢や希望を感じたチームへ贈られる賞)

「税についての作文」「税の標語」表彰

本校では3学年が夏休みの課題として、「税についての作文」「税の標語」に取り組みます。税について自分の経験や学びをきっかけに調べたり考えたりしたことを表現しました。

令和7年度中学生の「税についての作文」

調布市教育長賞 立川都税事務所長賞
東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞
東京納税貯蓄組合総連合会会长賞 各一名
(こちらは調布市内から1000名以上の応募があり、8名が受賞、そのうち4名が五中生でした)

令和7年度「税の標語」

優秀賞 一名



令和7年度 読書週間の取り組み

司書教諭 伊藤里香

五中図書館では、五中生の読書活動を推進するために、図書委員会を中心にイベントの企画や学級文庫の貸し出し、朝読書や読書週間の実施などを行っています。

ここでは様々な取り組みの中で、読書週間にについてご紹介します。年に2回行っているこの期間中は、読書意欲を高めるだけでなく、自分ではあまり手にとらない本にも触れて、視野を広げる機会にしたいと考え、7月に『図書委員のおすすめの本紹介』、12月に『課題読書』を行いました。

7月の『図書委員のおすすめの本紹介』では、放送委員会と連携して、お昼の放送で本を紹介することができました。これまで図書館に展示などしてきましたが、今回は放送することで、普段あまり図書館に足を運ばない生徒にも知ってもらうことができました。

** 図書委員のおすすめの本 **

- 『妖怪コンビニで、バイトはじめました。』
(令文ヒロ子/あすなろ書房)
- 『地雷グリコ』(青崎有吾/KADOKAWA)
- 『六人の嘘つきな大学生』(浅倉秋成/KADOKAWA)
- 『車輪の下』(ヘルマン・ヘッセ/新潮社)
- 『あなたに心はありますか?』(一本木透/小学館)

12月の『課題読書』では、学年ごとに決めた本を選び、その一部分を朝読書の時間に読みました。通常この時間は、各々が好きな本を読んでいますが、読書週間ではみんなが同じものを読み、感想を共有することで、普段とは違った読書の良さを感じることができました。読後の感想からも、生徒の皆さんのが取り組みの姿勢が感じられましたので、その一部をご紹介します。

「世界にはいろいろな環境の人があり、自分たちが当たり前にやっていることが当たり前じゃないことを知った。世界を少しでも平和にできるように勉強しようと思った。」【1年生】「10分後に自分の世界が広がる手紙」シリーズ(佐藤慧/東洋館出版)より

「戦争はニュースでしか聞いたことがないけれど、経験者が語るとすごく怖くなかった。また、いろいろなものを失ったとしても、諦めずに夢に向かって頑張るズラータさんのように、私も諦めないで頑張りたい。」

【2年生】『ウクライナから来た少女 ズラータ、16歳の日記』(ズラータ・イヴァコシワ/世界文化社)より

「広い視野をもち、自分の常識を疑い、多様な視点から物事を見ることで、自分を見直すことが大切だと思う。今やっている勉強は将来必ず役に立つ、という言葉も印象に残った。」【3年生】『なぜ世界を知るべきなのか』(池上彰/小学館)

「日本の常識は世界の常識ではない。その国その人で、それぞれの常識があるのだから、それを否定するのではなく、尊重することが大切。これは、学校生活でも同じだと思う。」【3年生】『JK、インドで常識ぶっ壊される』(熊谷はるか/河出書房新社)

どちらも5日間の取り組みで、本は学校図書館にも展示するほか、生徒会とも協力し、お話タイムで感想を共有しました。実施後には多くの生徒が図書館を訪れ、展示された本を手に取り、借りていきました。

読書には、新しい知識を得ることができます。自分の世界が広がる楽しさがあります。また、著者の意見に触れたり、読後の感想や意見を共有することは、多様な価値観を尊重し、自分とは違う見方や考え方を認め合おうとする姿勢につながります。そのため、読書は読む人の心を豊かにするだけではなく、他を尊重し、互いに認め合える豊かな人間関係を育む一助となるものだと考えています。五中図書館と図書委員会では、これからも五中生の豊かな心と素敵な人間関係を育むために、様々な取り組みを考えていきたいと思っています。

3年

JICA 国際協力 出前講座



1月16日(金)、3学年ではJICAボランティアの経験のある方々を講師にお招きし、国際理解を深める講座を開催しました。ボランティア活動の様子を伺い、国際協力の必要性を知るとともに、異文化を理解し、国際的な感覚を培うことを目的にしています。



上級学校への進路に向けてラストスパートを迎える3年生ですが、自己の生き方を改めて考える良い機会となりました。

保健室より

《マスクのご準備のおねがい》

給食当番を行う生徒の皆さんには、持参したマスクを着用することになっています。当番が回ってきた際には、マスクのご準備をお願いいたします。

□■ 1月の指導の重点 ■□

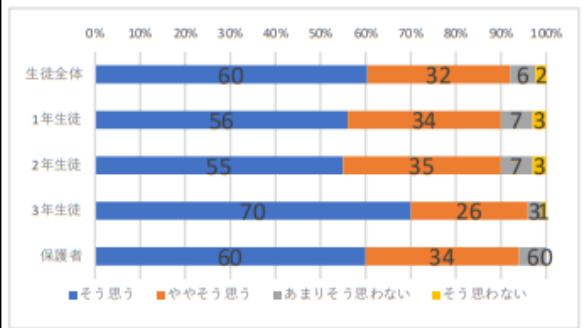
新年の目標に向かって、一人一人が努力できる学校を目指す

- 1 「新年の抱負や目標」を達成するために具体的に行動する。
 - (1) 一、二年生は新学年の準備
 - (2) 三年生は卒業に向けての準備
- 2 基本的な生活習慣を取り戻す。
- 3 自分から進んで挨拶をする。

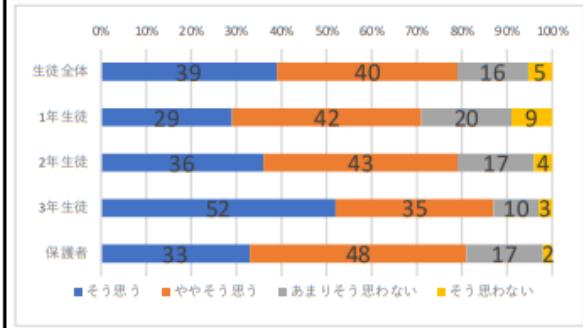
令和7年度 調布市立第五中学校教育活動アンケート集計結果

教育活動アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果がまとまりましたのでお知らせいたします。こちらは本校ホームページにも掲載しております。

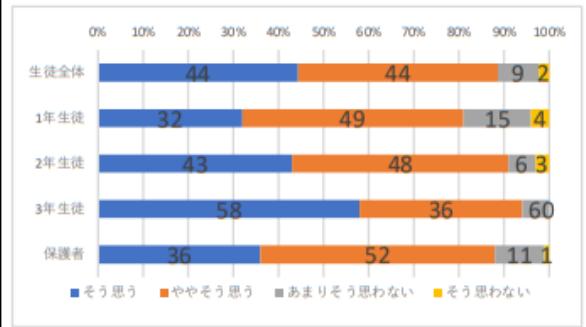
質問1. あなたは、学校に楽しく通えていますか



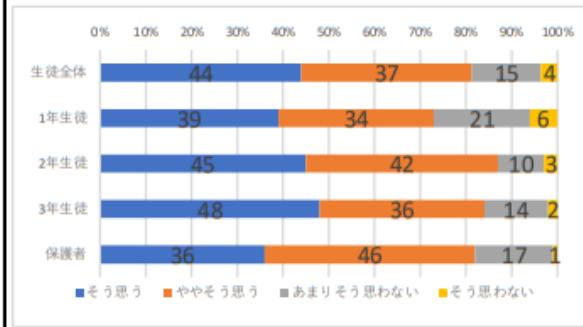
質問2. 目標をもって学校生活を送っていますか



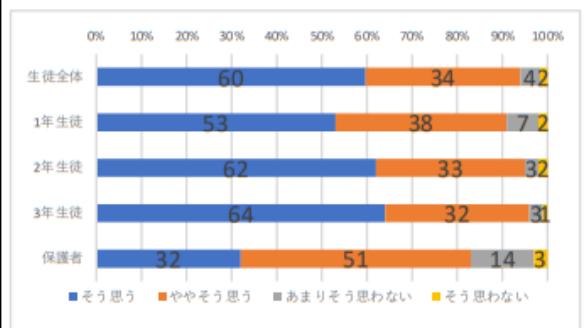
質問3. 意欲的に授業に取り組んでいますか



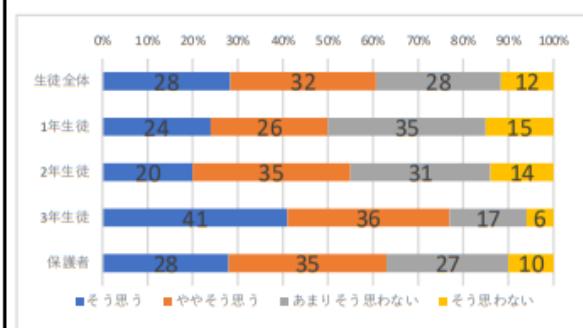
質問4. 自ら健康を保持する習慣を身に付けていますか



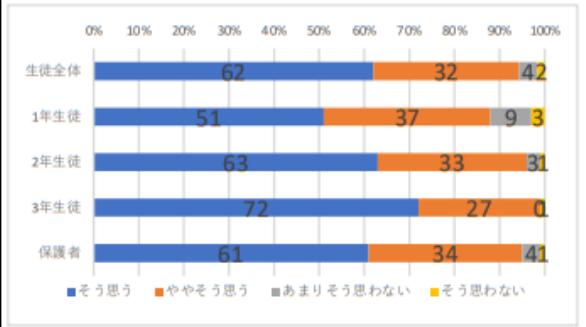
質問5. 授業を通してできること、わかったことが増えていますか



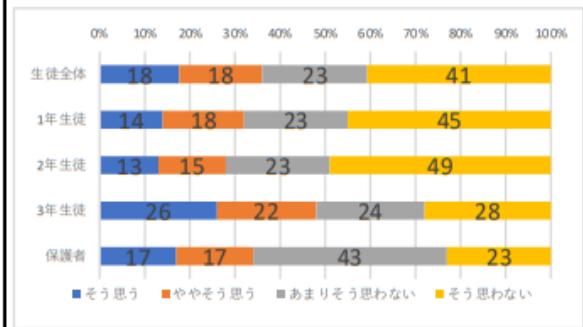
質問6. 自主的に家庭学習へ取り組んでいますか



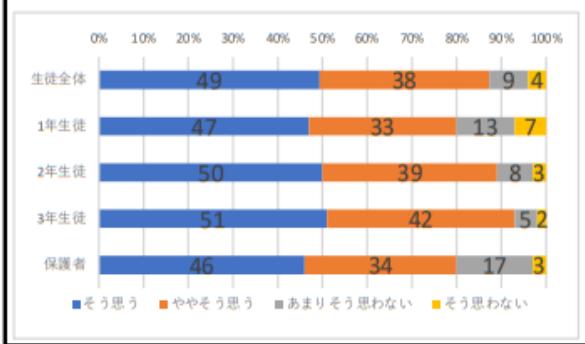
質問7. ルールやマナーを守って生活していますか



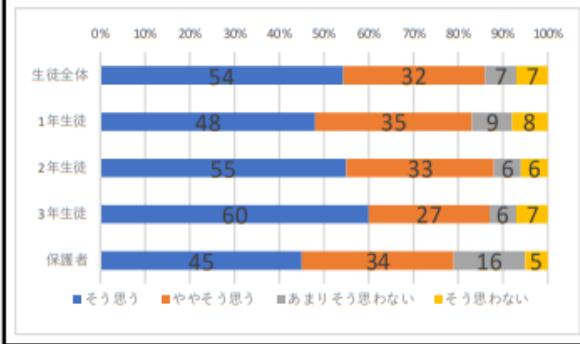
質問8. 【生徒】学校生活の中で図書館や図書館の本を利用する場面は多いですか 【保護者】お子様は本をよく読んでいますか



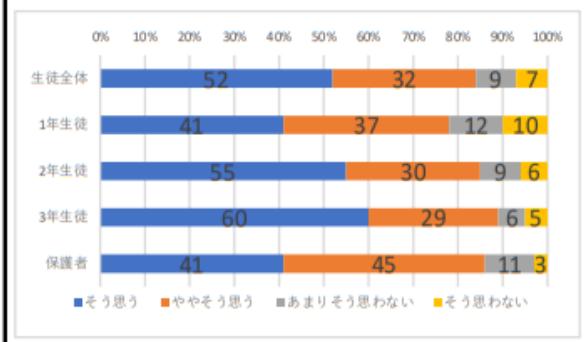
質問9. 生徒会活動や委員会活動、係活動へ積極的に参加・協力していますか



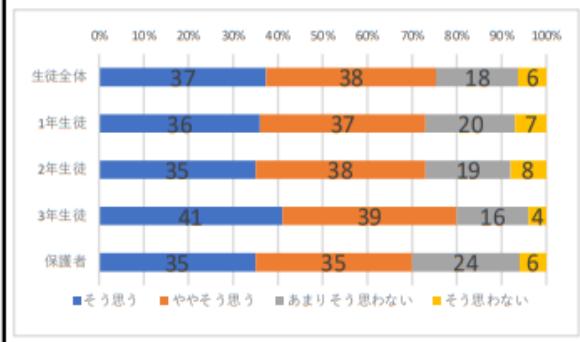
質問10. 部活動は充実した活動になっていると思いますか



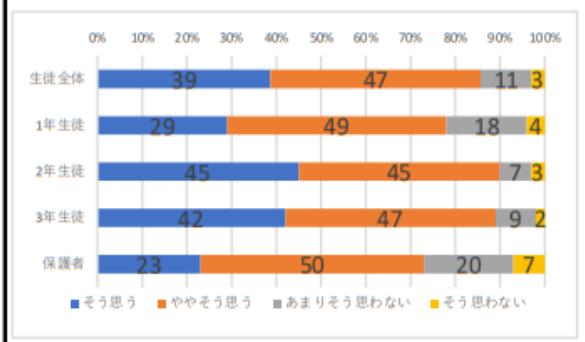
質問11. 学校には、何でも相談できる友達がいますか



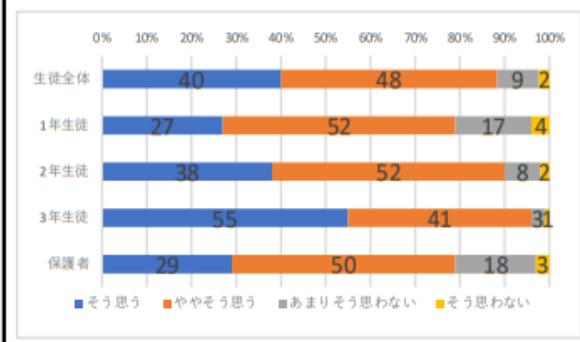
質問12. 学校からの配布物をきちんと家庭に届けていますか



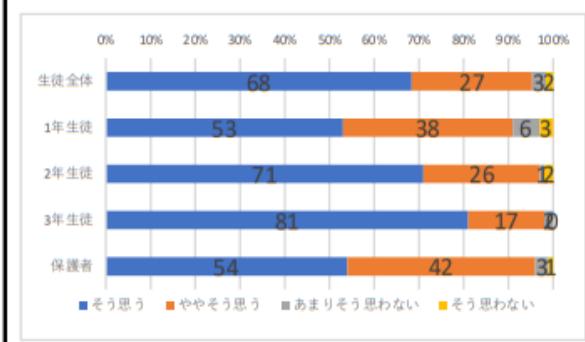
質問13. 国際理解教育(留学生が先生、JICAのお話など)は充実していますか



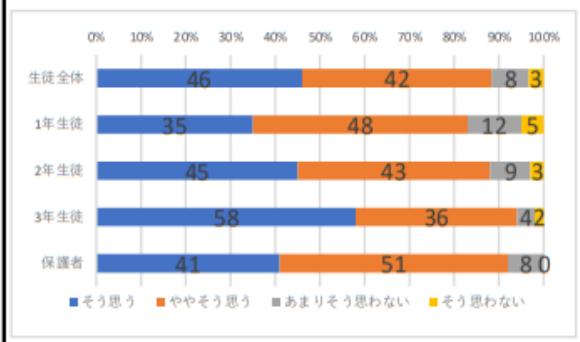
質問14. 将来を考える学び(キャリア教育)(キャリアパスポートの活用、自己を知る、職業について、上級学校について、卒業後の進路など)は充実していますか



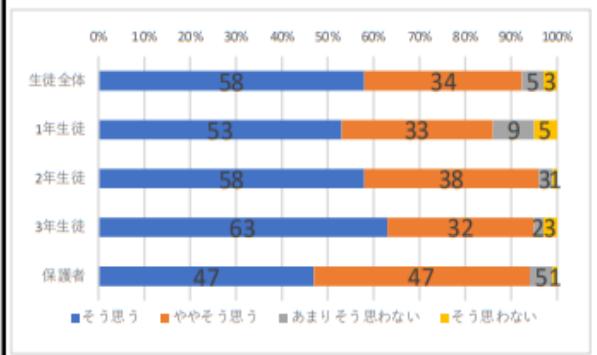
質問15. 学校行事は楽しく充実していますか



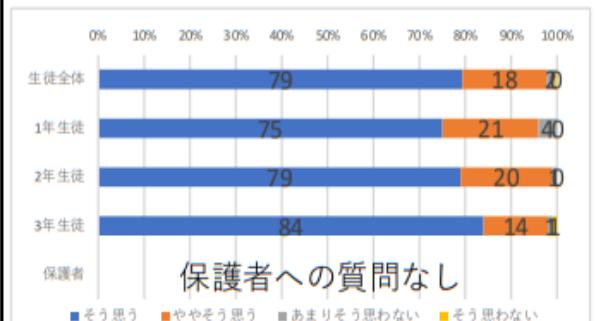
質問16. 先生方は生徒の話を聞いたり、生徒のことと理解したりすることに努めていますか



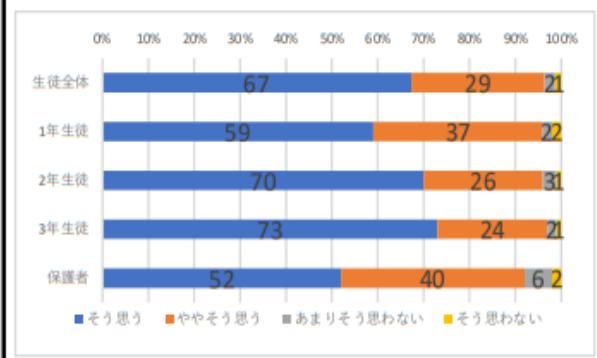
質問17. 先生方はいじめや暴力のない集団つくりに努めていますか



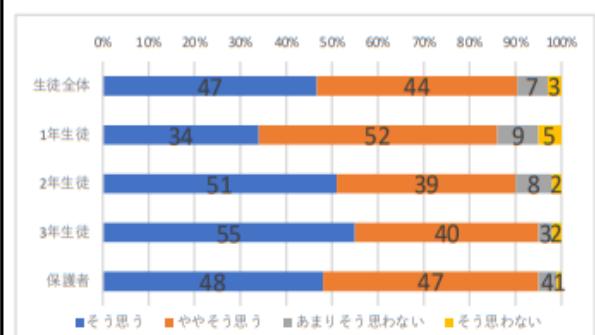
質問18. いじめはどんなことがあってもいけないとだと思いますか



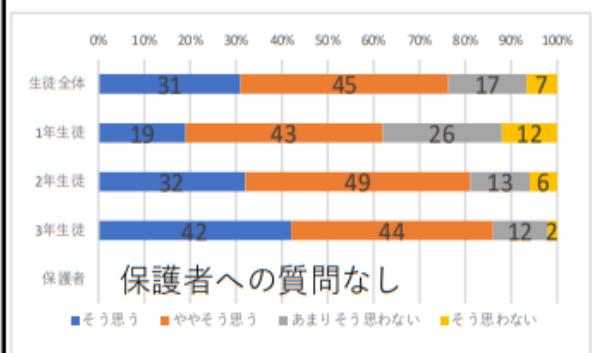
質問19. 学校に命の大切さや社会のルールを学習する機会がありますか



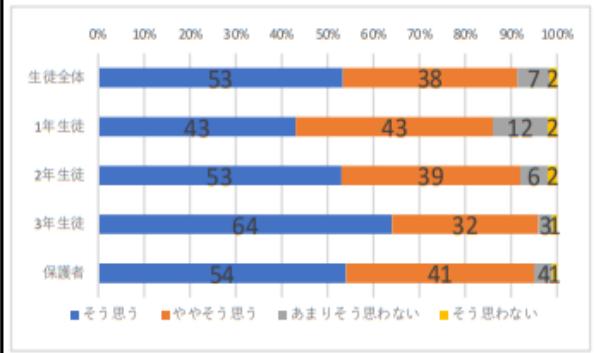
質問20. 校内美化や校舎周りの環境整備は行き届いていますか



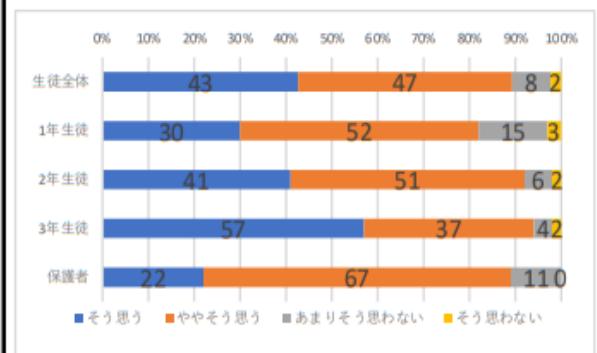
質問21. 五中の生徒は「優しい言葉」をかけ合っていますか



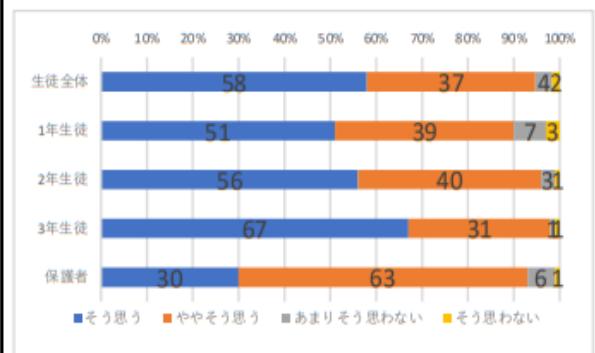
質問22. 教室は、級友と学び合ったり、支え合ったり、高め合ったりできる場所ですか



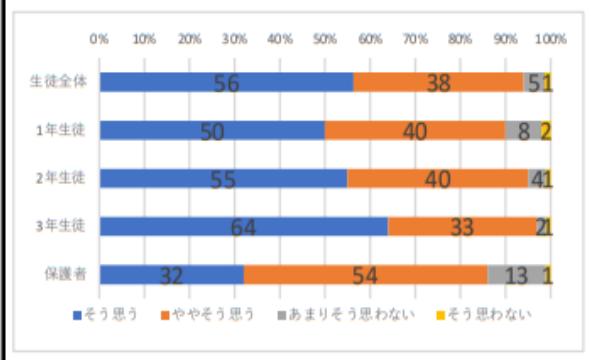
質問23. 授業中の学習活動は、目標や課題が明確で参加しやすく、わかりやすいですか



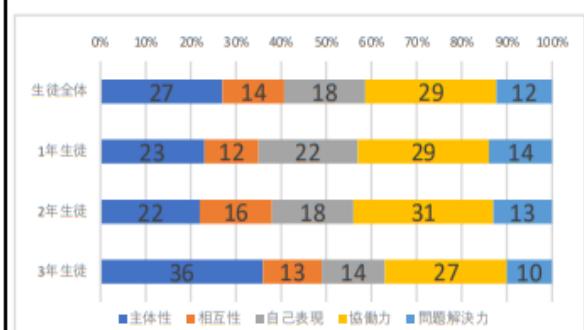
質問24. 授業では話し合う活動や制作活動・運動などをする時間が十分にありますか



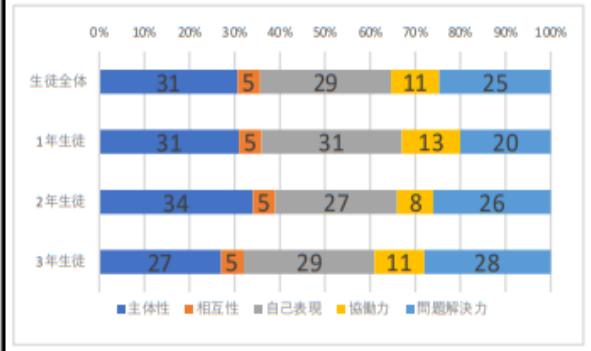
質問25.学校の授業は、思考ツールやICT(主にクロームブック)を用いて、学んだ知識などを活用して課題を解決する場面がある等、工夫されていますか



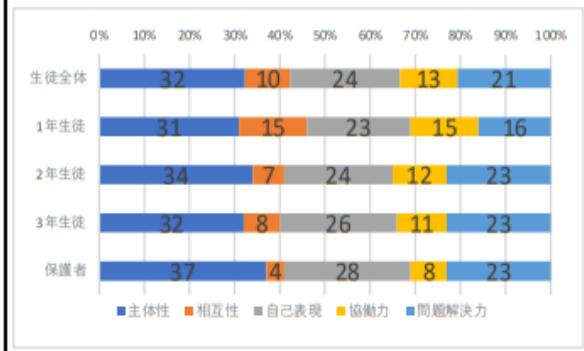
質問26.5つの力(主体性・相互性・自己表現力・協働力・問題解決力)のうち、最も伸びたと思う力はどれですか



質問28.5つの力のうち、一番の課題だと思う力はどれですか

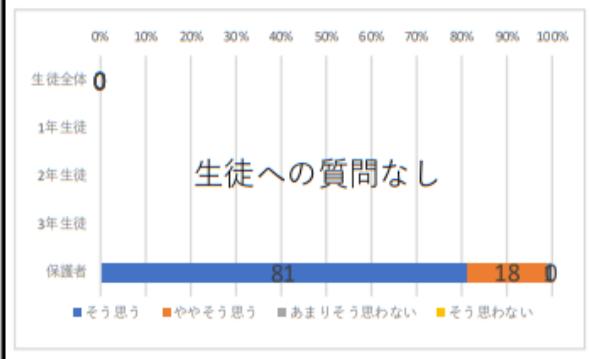


質問30.5つの力のうち、これから意識して最も伸ばしたいと思う力はどれですか

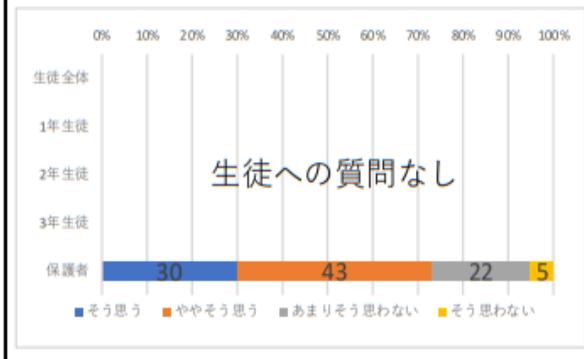


保護者の方のみへの質問

質問20.学校は、家庭へ連絡や情報提供(ホームページ、学校だより、学年だよりなど)を行っていることを知っている。



質問26.お子様は学校での様子をよく話しますか。



※質問27, 29, 31は記述式のため、割愛します

«学校住所・電話番号»
 〒182-0035 調布市上石原3丁目27番地
 電話 042(484)1311
 ホームページURL
<https://www.chofu-schools.jp/chofu5/>